

ぽこ・あ・ぽこ

Poco a Poco イタリア語で「少しずつ」という意味です。

第28号 平成15年 4月 30日 発行

発行者 神戸婦人同情会 子供の家
社会福祉法人 兵庫県尼崎市若王寺3-16-3
〒661-0974 tel 06-6491-8953 fax 06-6498-3444
支援センター(tel, fax) 06-6491-1811
E-mail (子供の家) info@kodomonon-ie.org
(支援センター) candy@kodomonon-ie.org
URL http://www.kodomonon-ie.org

ひょうごキッズふれあい マラソン大会がありました。

三月八日(土)兵庫県滝野町の兵庫県立播磨中央公園において、兵庫県児童養護連絡協議会主催の「第三回ひょうごキッズふれあいマラソン大会」が開催され、子供の家からも子ども十五名、職員四名の合計十九名が参加しました。

当日朝、子ども達は六時半起床(職員はもっと早く・・)し、公用車二台に分かれて乗車し、いざ出発!約二時間ほどの車中で朝食を取りました。現地に着くと、天候はあいにくの曇り空で時折雪が舞い、風も強く寒さの中で開会式が始まりました。県下十四施設と子どもセンターからの県職員さんチーム「のじぎくチーム」の計十五チームが参加しました。

わが子供の家チームは、当日までの練習といえば、近くの尼崎市立小園小学校グラウンドにおいて、軽く何度か走った程度で、昨年は事前に現地向いてコースを走りまわりましたが、今年はそれすら出来ないままの参加となりました。いくら順位にこだわらないとはいえ、全員が完走できるのかとても不安でした。

小学生の部からマラソンは始まりました。心配していた練習不足は、日頃学校の耐寒マラソンで鍛えられていた為か、子ども達みんなが一杯頑張って走り、無事ほとんどの子が完走することが出来ました。

もっとも心配していた、小学生から始まり、中高生、そして職員が参

加する駅伝の部においても、予想以上に健闘し、子ども達に負けじと職員も順位を上げる走りを見せ、何とか面目を保ちました。順位の方は、入賞までは遠く及びませんでした。が、駅伝に関しては、これまで過去参加した中で、初めて一ヶ台に食い込んだようです。

この日は最後まで、天候は良くありませんでしたが、フェニックス神戸ゾンタクラブさんが準備していただいた、豚汁やぜんざいをいただきながら、楽しく和気あいあいと過ごしました。



職員が表彰をうけました。

交通事故防止活動の一環として行われた、兵庫県下の事業所等が参加する、無事故・無違反運動「チャレンジ100」に、子供の家からも職員十名が参加し、平成十四年十月一日から平成十五年一月八日の百日間、見事全員「無事故・無違反」を達成しました。

そして二月二十八日、尼崎北警察署において表彰式があり、三浦園長が出席しました。

今後職員だけではなく、子ども達も含め、交通事故防止に取り組み、交通安全を心掛けていきたいと思えます。

